

2019年11月18日

でんさい債権者稼働率賞 1位受賞について

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、株式会社全銀電子債権ネットワーク（以下、でんさいネット）^{※1}が主催する2019年度上半期「でんさい^{※2}取引の拡大に関する表彰」の銀行等部門において、債権者稼働率賞1位を受賞いたしましたのでお知らせします。

今後とも当行は、でんさいの導入による業務効率化を通じて、お客さまへの支援を一層強化してまいります。

記

- 1.受賞内容 2019年度上半期 債権者稼働率賞（銀行等部門） 113行中1位
- 2.表彰概要
 - ・でんさいの利用促進活動の成績が優秀な金融機関を、半期毎に債権者稼働率賞、債務者稼働率賞等の表彰を行っています。
 - ・銀行等部門・信用金庫部門・信用組合部門に分かれて表彰されます。
 - ・債権者稼働率賞は、前期末時点の利用契約数を基準として、当期末時点の債権残高保有利用契約数の「増加」が顕著な金融機関を表彰するものです。
- 3.その他 当行は債権者稼働率賞において、2017年度下半期に3位を受賞し、2018年度下半期に2位を受賞しております。

※1 でんさいネットは、電子記録債権（でんさい）のサービスを社会インフラとして全国的規模で提供することを目的として設立された、一般社団法人全国銀行協会の100%子会社です。

※2 でんさいとは、でんさいネットが取り扱う電子記録債権の事で、債権の電子化により、作成や交付等に係るコストの削減、管理リスクの軽減などのメリットがあります。

以 上